

指定管理施設(総合福祉センター)事業評価表
 太平老人福祉センター事業分

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和5年度の実施状況		令和6年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R5 年度	R6 年度					
いきが いづくり、 教養講座 運営事業	1	教室・サークル	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	●各教室、新規の申し込みが8人あり、(パソコン教室3人・ペン習字教室5人)新たな仲間作りの場となっている。 ●「絵手紙教室」「ペン習字教室」は各2回ずつ、講師の都合で急な日程変更の対応をした。 ●6月から追加募集を行い、習字教室2人の新規受講者が参加された。 ●「絵手紙教室」「ペン習字教室」「習字教室」は日々丹精込めて制作された作品を展示し、多くの方々に見ていただく場を提供し、教室のPRができた。 ●「初級パソコン教室」は利用者の減少、「絵手紙教室」は講師の都合により令和6年度末で終了。 ●各サークルは参加人数に減少傾向がみられるが、館内チラシや機関誌に活動内容を掲載したことにより、問い合わせや紹介ができた。 ●「布ぞうり同好会」は制作された作品を展示し多くの方々に見ていただく場を提供し、サークル活動のPRができた。
		パソコン教室 (初級)	42	毎週月曜日	趣味や教養の向上を目的とするとともに、楽しく充実した生活が送れるよう、仲間作りの場を提供する。	4	4	45	400	42	152	
		絵手紙教室	24	第2・4火曜日				24	368	24	302	
		ペン習字教室	24	第1・3水曜日				24	161	24	173	
		習字教室	24	第1・3木曜日				24	290	24	173	
		水彩わかば	23	第2・4月曜日				24	207	23	196	
		さざんか句会		第2火曜日				7	27			
		お茶・お花 サークル	9	第1水曜日				10	104	9	89	
		パソコン同好会	24	第1・3水曜日				24	168	24	189	
		桔梗フォトクラブ	12	第3火曜日				12	98	12	82	
		布ぞうり同好会	23	第2木曜日 第4金曜日				24	91	23	108	
		パソコン講座 すみれの会	48	毎週金曜日				46	424	48	294	
		詩吟サークル	24	第1・3金曜日				23	169	24	184	
		合計	277					287	2,507	277	1,942	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和5年度の実施状況		令和6年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R5 年度	R6 年度					
自立生活維持支援事業	1	教室	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		フラダンス教室	24	第2・4月曜日	各種運動を通じて、健康増進や体力作りを行うことによって、自立した生活が維持できることを目指す。	4	4	23	226	24	241	●各教室、新規の申し込みが28人あり、(フラダンス教室1人・バランスボールで目指せマリリンモンロー教室2人・俺がやる俺のためのバランスボール教室2人・男のヨガ教室1人・ピンピン100歳を目指す体操教室22人)新たな仲間作りの場となっている。 ●6月から追加募集を行い、バランスボールで目指せマリリンモンロー教室1人の新規受講者が参加された。 ●「男のヨガ教室」は講師の都合で一回開催できなかったため、一人ずつ連絡し受講料の返金対応をした。 ●「ピンピン100歳を目指す体操教室」は、ストレッチや筋トレ、軽快な音楽に合わせて有酸素運動行ったり、脳トレを取り入れ、介護予防に繋がっている。単発事業で参加された方が、教室に新規で申し込まれるため、継続者の中で抽選を行い、キャンセル待ちが出るほどニーズがある。 ●運動系の教室は利用者のニーズが高いため、令和7年度も単発事業を企画し、気軽に参加できるようにチラシの掲載や声掛けをし、教室申込に繋げたい。
		バランスボールで目指せマリリンモンロー教室	24	第1・3水曜日				23	451	24	418	
		俺がやる俺のためのバランスボール教室	24	第1・3水曜日				22	250	24	262	
		男のヨガ教室	24	第2・4水曜日				24	351	23	337	
		ピンピン100歳を目指す体操教室	24	第1・3金曜日				24	617	24	613	
		合計	120					116	1,895	119	1,871	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和5年度の実施状況		令和6年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R5 年度	R6 年度					
多世代交流事業	1	各種イベント	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		でこぼこ夏祭り	1	8月1日	複合施設の利点を活かし、子ども、高齢者、障がい者等、誰もが参加できるような事業を開催し、多世代交流や利用者間交流を図る。	4	4	1	27	1	26	●「でこぼこ夏祭り」「でこぼこ運動会」「新春伝承遊び」「節分会」は複合施設の利点を活かし、幼児、高齢者、障がい者等誰もが参加できるようにし、季節行事を通じて交流できた。 ●「教室発表会」は日頃の練習の成果の場として、障害者センターはハンドベル、老人センターはフラダンスの発表会を実施した。障害者センターは初めてダンスを披露し、手拍子で大変盛り上がり、参加型の発表会となった。 ●清流の国ぎふ文化祭2024の一環として「多世代交流作品展」を実施。障害者センターの利用者と老人センターの利用者で看板を制作し展示した。グループに分かれ、折り紙を細かく切って、糊で貼る作業、秋らしく木の実や折り紙で作った葉っぱを周りに飾り、一体感を持って取り組めた。
		教室発表会	1	9月9日				1	18	1	29	
		太平でこぼこ運動会	1	10月10日				1	20	1	25	
		多世代交流作品作り	1	10月24日						1	18	
		秋のミニ作品展【多世代交流作品展】	1	11月1日～25日				1	34	1	53	
		冬のミニ作品展	1	12月2日～20日				1	32	1	37	
		花餅作り	1	12月19日				1	31	1	25	
		新春伝承遊び	1	1月6日				1	98	1	72	
		節分会	1	1月30日				1	28	1	27	
		合計	9					8	288	9	312	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和5年度の実施状況		令和6年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R5年度	R6年度					
地域交流事業	1		回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		わいわい教室	10	木曜日	誰もが参加できるような事業を開催し、利用者間交流を図る。季節行事を行い、地域の仲間づくりや閉じこもりを予防する。	4	4	9	86	10	134	●「わいわい教室」は職員が講師を務め、仲間作りや閉じこもり予防を目的に季節の折り紙や工作を制作した。令和7年度からは利用者のニーズもあり小物作りに特化した教室開催予定。 4/11 ペットボトルで小物入れ(13人) 5/9 こいのぼりの置物(18人) 6/13 ペットボトルキャップで麦わら帽子(19人) 8/8 紙コップ風鈴(15人) 10/17 フェルトで小物入れ(10人) 11/14 うながっぱの顔(13人) 11/21 トイレットペーパー芯で雪の結晶(10人) 12/12 しめ縄風リース作り(13人) 2/13 お雛様のガーランド(9人) 3/13 飛び出す花束カード(14人)
		七夕会	1	7月4日				1	88	1	103	●「敬老会」は地域のサロンで大活躍のりなちゃんとうこちゃんによる腹話術とマジックショーを開催した。利用者参加型マジックショーや、簡単な振り付けを皆で音楽に合わせて踊り、楽しい時間を過ごしていただけた。ロビーに設置した健康おみくじは日々の心掛けや健康の秘訣などのメッセージ付きで、会話が弾み喜ばれた。
		敬老会	1	9月4日～20日				1	174	1	197	●「3階ショーケース展示」は教室やサークルごとに3階ロビーで展示し、取り組みを発表する場を提供した。また、来館者に見ていただくことにより活動のPRができた。
		ショーケース展示	10	通年				7	78	10	63	4/16～7/16 桔梗フォトクラブ 7/22～9/9 水彩わかば 9/10～10/22 絵手紙教室 1/15～3/6 ペン習字教室・習字教室 3/7～3/21 能面の世界 3/13～3/31 わいわい教室
		合計	22					18	426	22	497	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和5年度の 実施状況		令和6年度の 実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、 課題分析、自己評価
						R5 年度	R6 年度					
個人利用	1	各種	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		ヘルストロン			誰もが自由に訪れ、憩い、楽しめる空間づくり、仲間づくりができる場を提供する。	4	4		12,966		12,358	● 娯楽室の案内チラシを来館者に配布したことで、新規の登録に繋がり、特に運動器具の利用が増加した。 ● 運動器具は安全のために必ず守っていただく事を掲示し、周知に努めた。 ● 囲碁・将棋は対面なので、斜めに座っていただき、1メートル以上の距離をとって対局していただくよう机や椅子の配置を工夫した。 ● 定期的に拭き消毒、囲碁の碁石や碁盤の洗浄消毒、座布団カバーの洗濯を実施した。 ● 令和6年度は111人の新規利用者が登録し、老人センターの娯楽室、教室、サークル、交流事業や単発事業の案内をし、新たな仲間作りの場として利用を促した。
		血圧計							3,447		2,997	
		運動器具							894		1,741	
		囲碁・将棋							1,602		1,984	
		ビリヤード							425		1,137	
		その他							855		1,165	
		合計	—						20,189		21,382	
老人クラブの支援	1	各種	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		多悠連理事会	7	偶数月 第3金曜日	多治見市悠光クラブ(多悠連)の事業が円滑に行われるよう連携を図る。	4	4	6	149	7	169	● 社協が地域福祉事業を推進していく中で、関係団体の1つとして連携を強化している。 ● 多悠連の会議や事業に参加、協力し連携を図った。事業の実施にあたり、必要に応じて指導、支援を行った。 ● 令和7年度も引き続き、必要に応じて協力対応する。
		多悠連総会	1	5月9日				1	90	1	70	
		多悠連芸能祭	1	9月13日				1	200	1	139	
		多悠連軽スポーツ大会	1	11月8日				1	190	1	210	
		多悠連作品展	1	2月4日 ～7日				1	495	1	321	
		合計	11					10	1,124	11	909	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和5年度の実施状況		令和6年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R5年度	R6年度					
各種相談事業	1	各種相談事業	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		各種相談事業		随時	高齢者の生活や健康に関する相談に応じ、適当な援助、関係機関と連携を図っていく。	4	4		131		180	●「老人福祉センターはどのような利用ができるのか」「教室や仲間作りなどできる場はないか」等の問い合わせが多くある。中には本人に代わって、家族が相談に来所される方もあった。施設の案内と共に、気軽に参加できる教室や、季節行事、単発事業なども紹介して利用に繋がるよう努めた。 ●一人暮らしの不安や、介護に関する相談や申請などの相談は、地域包括包括支援センターや関係部署とも連携を取りながら対応した。
		合計	—						131		180	
生業及び就労支援事業	1	相談事業	回数	実施日	ねらい			実施回数(回)	参加延べ人数(人)	実施回数(回)	参加延べ人数(人)	
		高齢者就業相談	12	第2金曜日	高齢者の生業及び就労等について指導を行う。	4	4	12	4	12	8	●毎月1回、相談日を設け、シルバー人材センターの協力を得て相談事業を実施した。直接、職業の斡旋することはできないため、シルバー人材センターやハローワークの紹介に留まっている。広報に掲載し、相談日の周知に努めた。 ●相談日には利用者にわかりやすいよう、1階エレベーター前に案内掲示することで、利用を促した。
		合計	12					12	4	12	8	

項目	区分	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和5年度の実施状況		令和6年度の実施状況		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R5 年度	R6 年度					
独自事業	2	その他教室	回数	実施日	ねらい			実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	実施回数 (回)	参加延べ 人数(人)	
		チャレンジ (単発教室)	14	随時	様々な企画を提供する中で、老人センターのPR及び教室の立ち上げに繋げていく。			6	104	14	184	●初めて老人センターを利用される方や、年間通じては続けて教室に参加できない方に案内し参加してもらうことで、老人センターのPRや仲間作りのきっかけになった。 ●初めての試みとして「eスポーツ体験会」を企画し実施した。多悠連でeスポーツ体験教室を見学させていただいたことと、ねんりんピック(鳥取県)で競技種目としてあり、60代、70代の新規利用者の拡大を図るため、令和7年度からは教室開催する。 6/17 スマホ教室(15人) 6/28、9/27、11/22、1/24 座ってガッツリ体操教室(92人) 10/1、10/2、10/3、10/7、1/10、1/17 eスポー体験会(46人) 12/9 しめ縄作り(8人) 12/16 園芸教室(23人)
		老後あんしん講座	9	随時	これまでの人生を見つめ、また、これからの人生をどのように生きていきたいか、思い描くきっかけになるような講座を企画し、老人福祉センターのPRと新規利用者の拡大を図る。	4	4	9	208	9	212	●「老後あんしん講座」は、多治見ストーリーの協力により年間9回実施した。アンケートで関心が高い内容を実施したり、質問時間を設けたことにより、毎回参加される方がいたり、広報誌「いこい」を見て新規の参加者があり、老人福祉センターのPRができた。 4/25 生前贈与と相続(25人) 5/23 終末期の身体の変化と介護のポイント(23人) 6/2 葬儀の種類(20人) 9/26 自筆証書遺言書保管制度と相続登記の義務化(22人) 10/24仏壇・戒名・供物・墓じまい(21人) 11/28 家の整理の仕方がわかる(24人) 1/23 公正証書遺言の作り方と後見人について(33人) 2/27 お墓の話あれこれ(25人) 3/27 私と年金 障害年金を考える(19人)
		合計	23					15	312	23	396	

「年度評価欄」は、次の内容で記入。 1: 取消等を検討、2: 不備が目立つ、3: 若干不備あり、4: 良好、5: 期待以上